

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービス マザーズ守山

保護者等数（児童数）39名 回収数 25件 割合 64.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2		・もう少し広いスペースがほしい ・少ないスペースで配慮されています。	机の位置を変更したり、収納ラックを調整しプレイルームを広くするよう心がけます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	12		児童期に精通した心理士さんとかいたら最高だなと思いますが、難しいのは承知しています。	職員一人一人のスキルアップを目指します。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	13	1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	1		担当の方との相性もあると思いますが、いつも面談してくださる方とはあまり合わず、こちらの伝えたいことが伝わらずいつもモヤモヤした気持ちが残ります。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	3		利用していない日にも魅力的な活動が多く、やりたかったなと思うこともあります。	毎年、活動内容を見直しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	10	8		インクルージョンの観点から新年度から実施します。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	2	1	・時間がなくゆっくり子どもの様子を聞く事は少ない。 ・個別で配慮されています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	5			年2回の保護者会を実施します。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービス マザーズ守山

保護者等数（児童数）39名 回収数 25件 割合 64.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	7	1		送迎時に報告とヒアリングを徹底していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	2		説明していただいています。	
	14 個人情報に十分注意しているか	25				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	8	4		作成はしているが周知できていないので配布します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	4	1		年5回の訓練を実施しています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25			デイの日と言って楽しみにしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	23	2			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。